

## ほろのベトナカイ観光牧場

幌延町では平成元年頃から、肉やツノ、革の生産販売のため家畜としてトナカイが飼育されてきました。しかし、観光を目的に訪れる人が次第に増えてきたため、平成11年のクリスマスに、市街地から離れた北欧風の場所に「観光牧場」としてリニューアルオープンしました。



①とてもおしゃれな外観の管理棟。レストランやおみやげ屋等が入っています。



②わら草を食べるトナカイ。



③ゆっくりとした足取りで散歩するトナカイ。



④樅の木。12月に行われる「トナカイホワイトフェスタ」では、鮮やかなイルミネーションで飾られます。